



増水した川で堤防の居住側への漏水を抑えるための「月の輪工」



川側の堤防崩壊や透水を防ぐための「シート張り工」

阿武隈川上流総合水防演習

二本松市消防団が最優秀賞を受賞

5月26日、郡山市で阿武隈川上流総合水防演習が行われ、東北各地から集まった約1,400人の消防団員らがさまざまな水防工法の実践訓練を行ったほか、災害対策車両・機械の展示など防災展も開催されました。

会場では、東北6県からそれぞれの代表の消防団が出場した東北水防技術競技大会が行われ、福島県代表の二本松市消防団が見事、最優秀賞に輝きました。

●三浦明指揮者(岩代地区隊第2分団第1部部長)の喜びの一言

「団員始め関係者の協力の下、訓練の成果を発揮できた。一朝有事に備え、今後も万全を期したい。」



最優秀賞に輝いた二本松市消防団



QRコード(川の水位情報)



阿武隈川マスコットキャラクター「あぶたん」

いざという時に備えて

阿武隈川洪水情報が緊急速報メールで発信

阿武隈川で、氾濫の危険が高まった時、緊急速報メール(エリアメール)が自動で発信されます。

メールを着信したら、お近くの水位計のデータやカメラ画像を「川の水位情報」で確認しましょう。



阿武隈川改修100周年事業

阿武隈川カード

福島県内の阿武隈川の本格的な治水対策は、大正8年(1919年)に着手され、令和元年(2019年)に100年の節目を迎えます。この節目を記念して阿武隈川流域22市町村でオリジナルの阿武隈川カードが発行されました。

※二本松市では、生活環境課および各支所地域振興課で配布しています。
※配布するカードの数には限りがありますので、あらかじめご了承ください。

めでたく満100歳

矢吹 マサエさん(木幡)

高橋 ^{たまこ} 寶子さん(太田)

この世に生を受けて一世紀。5月20日に矢吹マサエさん(木幡)が、6月1日に高橋寶子さん(太田)がめでたく満100歳を迎えられ、二本松市からは賀寿、福島県からは賀寿と木杯が贈られました。矢吹さんの長寿の秘訣は「毎日をよくよくよせずに生活すること」、高橋さんの長寿の秘訣は「体を動かすこと」だそうです。矢吹さん、高橋さんのますますのご長寿をお祈りいたします。



矢吹さん



高橋さん

中高生若者ボランティア

リリーバーズに隊員証交付

市内で防犯や交通安全運動に取り組む若者ボランティア「リリーバーズ」の隊員証交付式が、5月22日二本松警察署で行われました。隊員となった62人の若者達は、自ら考え・行動する活動を展開し、同世代から同世代、子どもから大人へ、そして、地域全体へ「安全・安心」のメッセージを元気よく発信していきます。

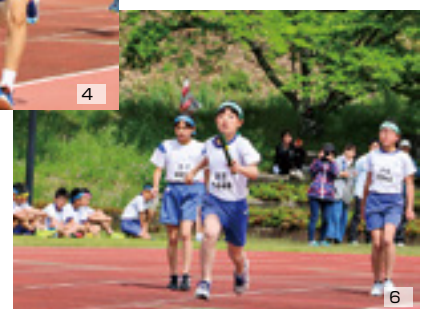
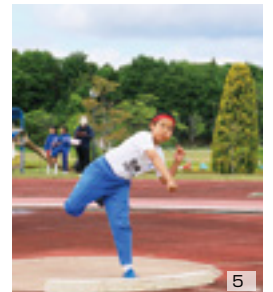


リーダーの長沢さん(左)とサブリーダーの今野さん(右)

昨日までの自分を追い抜く

小さな韋駄天！小学生陸上競技大会

5月29日、カントリーパークとうわ陸上競技場を会場に、第13回二本松市小学生陸上競技大会が行われ、市内16校から458人の児童が参加しました。会場にはたくさんの保護者などが応援に駆け付け、児童たちは練習の成果を発揮しようと、真剣な表情で出番を待つ姿が印象的でした。普段はあまり接することのない、自分の通う学校以外の児童たちと競い合い、また、交流を深めました。



- 1 __もっと高く！走り高跳び
- 2 __ゴールに向かって！女子100m走
- 3 __小さな韋駄天！男子持久走
- 4 __白熱する男子リレー
- 5 __遠くへ！ソフトボール投げ
- 6 __バトンをつなぐ！女子リレー



第65回菊人形キャンペーンクルー 二本松を日本中に発信！『菊むすめ』

6月1日「二本松の菊人形」をPRし、二本松の魅力为全国に発信する「菊むすめ」の選考会が行われ、4人が選ばれました。

今年の菊人形は「源氏物語」をテーマに、10月1日から11月17日まで開かれます。

写真左から、渡部亜結奈さん、佐藤真莉子さん、斎藤志穂さん、高野綾さん



安達ヶ原ふるさと村 河川敷広場オープン

春には桜、秋には曼珠沙華まんじゅしゃげが咲き誇る花の名所に、6月5日、安達ヶ原ふるさと村公園河川敷広場がオープンし、セレモニーが行われました。セレモニーでは、まゆみ学園の園児たちが鬼ごっこをしたりして、広い芝生広場を楽しみました。広場には、テニスコート11面分の芝生広場のほか、ベンチやトイレが整備され、ピクニックやバーベキューにも利用ができます。

※バーベキューのごみは各自お持ち帰りください。

- 1 広場のオープンを記念してのテープカット
- 2 セレモニーに参加したまゆみ学園の園児たち



市内河川清掃 川をきれいに

多くの市民が参加し、市内各地で河川清掃や道路愛護活動、クリーンアップ作戦が実施されています。

写真は郭内地区での清掃活動の様子。川や側溝の周りに生い茂る草を刈り払い、市内の河川等は見違えるようにきれいになりました。



災害に備える 災害時の葬祭活動協力へ

5月10日、市と県葬祭業協同組合、県霊柩自動車組合の3者は「災害等発生時における葬祭用品の調達等に関する協定」を締結しました。地震や風水害といった災害時等に葬祭用品の調達等の協力を市が両組合に要請できるようになり、万が一の事態に対する備えが確保できるようになりました。



口太山 標高842m

21回目となる口太山の山開きが、針道振興会などの主催により5月12日に行われました。

雲一つない快晴の空の下、約400人の登山者が登頂しました。山頂からは安達太良山を始め、蔵王の山々などを見渡すことができました。

下山後は、夏無沼キャンプ場でとん汁が振る舞われ、登山者は爽やかな初夏の風の中、楽しい一日を過ごしていました。



羽山 標高897m

5月26日、東和地域の最高峰羽山の山開きが行われ、快晴の下、約200人が登山を楽しみました。

この日は、5月にしては異例の30度を超える気温でしたが、山頂では時折爽やかな風が吹き抜け、登山で火照った体を心地よく冷やしていました。

毎年恒例の餅まき等の山頂行事も行われ、登山者は360度の大自然を望みながら初夏の一日を堪能していました。



日山 標高1,057m

6月2日、晴天に恵まれ、第33回日山(天王山)山開きが開催されました。約800人の登山者が集まる中、山頂で安全祈願祭と日山の美女(ひと)コンテストが開催されました。

日山の美女には橋本みなみさん(三春町)、鈴木有里恵さん(大玉村)、橋本由香里さん(三春町)が選ばれ、トロフィーと副賞が贈られました。審査員特別賞には田神玲子さん(二本松市)が選ばれ、賞品が送られました。

また、山頂展望台からの餅まきやお神酒の振る舞いが行われ、大いに盛り上がりました。



1 日山の美女(ひと)に選ばれた山ガール
2 山頂展望台からの餅まき

二本松法律事務所
NIHONMATSU LAW OFFICE

TEL: **0243-23-0795** 予約制

初回相談無料! **土曜日も相談対応!**

月~土(電話受付は平日のみ) 弁護士: 井上 航
9:00~17:00 二本松市若宮2-163-1 NTT二本松ビル4階
 ACCESS▶警察署隣・NTTドコモ右脇入口

<http://nihonmatsu-lawfirm.jp>

二本松市立とうわこども園

- ◆第32回福島県建築文化賞 優秀賞受賞
- ◆第36回東北建築賞 作品賞受賞

ヤマニ建設株式会社
〒964-0994 福島県二本松市南町225 TEL 0243-23-1409代 FAX 0243-23-1410
 ホームページ <http://www.yamani-1971.com/> E-mailアドレス info@yamani-1971.com

安達太良山 標高1,700m

5月19日、約9,000人の登山者が山頂を目指しました。頂上付近では風が吹き、雲がかかるなど絶好の登山日和とはなりませんでしたが、日本100名山の安達太良山登山を楽しみました。

山開きに合わせて、安達太良連盟は「ビューティ安達太良」を歌う郡山市出身の俳優齊藤暁さんとタレントのなすびさんに安達太良山観光大使を委嘱し、山のPRを託しました。

山頂では、ミズあだたらコンテストが行われ、ミズに桑折町の菅野恵梨華さん、準ミズに鏡石町の鈴木紗英ちゃんが選ばれました。

山開き

5月から6月にかけて、市内の4名山で山開きが行われました。



1



2



3



4

1 __ミズあだたらの菅野さん(右)と準ミズあだたらの鈴木さん(左) 2 __山頂で一息つく登山者の皆さん
3 __安達太良山から馬の背を歩く 4 __安達太良山観光大使の齊藤暁さん(左)となすびさん(右)

ロープウェイで安達太良山へ 《あだたら山ロープウェイ》



二本松市奥岳温泉
あだたら高原リゾート

- ◆ 営業期間 令和元年11月4日(月・休)まで毎日運行
- ◆ 営業時間 8時30分～16時30分
(上り最終15:50/下り最終16:20)
- ◆ 料金 片道 大人1,000円・小人 750円
往復 大人1,700円・小人1,300円

TEL 0243-24-2141
<http://www.adatara-resort.com>

絶景の露天風呂



《あだたら山奥岳の湯》

- 営業時間 10時～20時(11月4日まで)
※上記以外は18時まで ※メンテナンスによる休業日あり
- 料金 大人 600円 小人 400円